

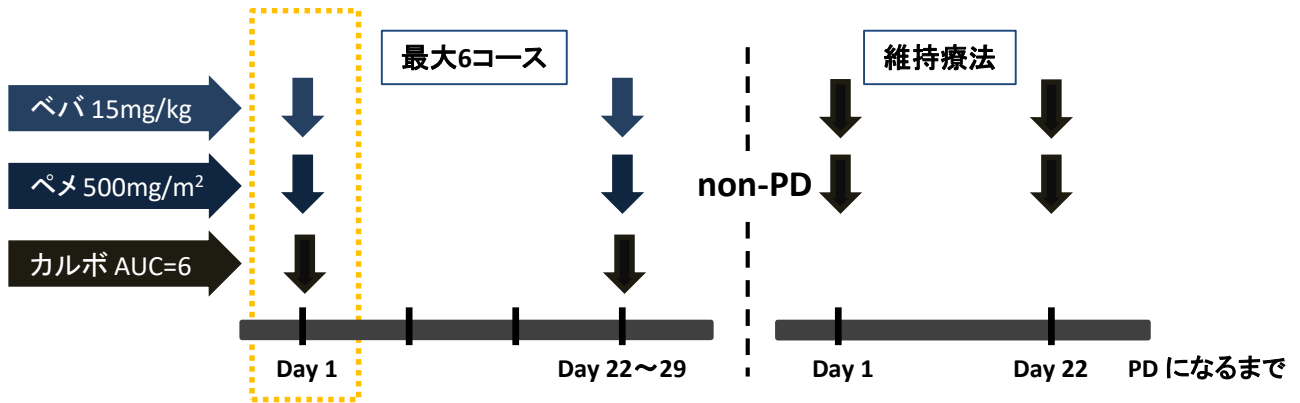
# カルボ<sup>6</sup>+ペ<sup>メ</sup>トレキセド+ベ<sup>バ</sup>シズマブ+FPD

PVCフリー  
フィルターなし  
催吐リスク: 中等度

## レジメン概要

投与は3~4週毎を1コースとし、最大6コース行う。  
最大6コース施行後、non-PD例では、維持療法として  
Pem 500mg/m<sup>2</sup>+Bev 15mg/kg を3週毎行う。  
初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、  
パンプタン末1g/day 連続内服する。  
また、VB<sub>12</sub>(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。

細胞障害性分類  
カルボ: 炎症性  
ペメ: 非壊死起因性  
ベバ: 非壊死起因性



## 処方

### Day 1

Rp 01 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
\* ルートキープ 残廃棄可

Rp 02 点滴静注  
生食 100mL .....1V  
ベバシズマブ 15mg/kg  
\* 投与時間 初回90分 2回目 60分可  
3回目以降 30分可

Rp 03 点滴静注  
生食 50mL .....1本  
500mL/h

Rp 04 点滴静注  
パロノセトロンバック0.75mg ..1袋  
デキサート注 .....3.3mg  
アロカリス注 .....235mg  
120mL/h

Rp 05 点滴静注  
生食 100mL .....1本  
ペメトレキセド 500mg/m<sup>2</sup> 800mL/h

Rp 06 点滴静注  
5%ブドウ糖 250mL .....1袋  
カルボプラチン AUC=6 250mL/h

Rp 07 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
\* 流し ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、抜去

(Day 2~4) 必要に応じて

Rp 01 内服  
デカドロン錠 .....4mg